

日団協技術基準 S 労-001-2020

GHSに基づく液化石油ガスの危険有害性情報 の伝達方法—安全データシート（SDS） の改正点

1. 今回改正の趣旨

JIS Z 7252 及び JIS Z 7253 が2019年5月25日に改正されたことに伴い改正を行うこととし、合せて各種データを最新データに更新した。また、従来エチレンの濃度として採用していた濃度は「エタン+エチレン」の濃度を適用していたことからエタンに関する記載の追加と、2-ブチレンに関する記載をcis-2-ブチレンとtrans-2-ブチレンに分割した。

2. 今回改正の概要

(1) JIS Z 7252:2019（GHSに基づく化学品の分類方法）改正対応

①用語の変更

新	旧
可燃性ガス	可燃性又は引火性ガス
酸化性ガス	支燃性又は酸化性ガス
金属腐食性化学品	金属腐食性物質
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	特定標的臓器毒性，単回ばく露
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	特定標的臓器毒性，反復ばく露
誤えん有害性	吸入性呼吸器有害性
区分に該当しない	区分外

②用語の追加

・「鈍性化爆発物」を追加

(2) JIS Z 7253:2019（GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル，作業場内の表示及び安全データシート（SDS））改正対応

①危険有害性情報の用語の変更

新	旧
急性毒性（吸入：気体）	急性毒性（吸入：ガス）
急性毒性（吸入：粉塵及びミスト）	急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）
皮膚腐食性/刺激性	皮膚腐食性及び刺激性
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性
特定標的臓器毒性（単回ばく露：循環器系）	特定標的臓器毒性（単回ばく露：心臓）
水生環境有害性 短期（急性）	水生環境急性有害性
水生環境有害性 長期（慢性）	水生環境慢性有害性

②危険有害性情報の変更

危険有害性区分	新	旧
可燃性ガス-区分1	極めて可燃性の高いガス	極めて可燃性/引火性の高いガス

③SDS様式の「小項目名」の変更

項目名	新	旧
4. 応急措置	急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	急性症状
	応急措置をする者の保護に必要な注意事項	応急措置をする者の保護
5. 火災時の措置	適切な消火剤	消火剤
	火災時の特有の危険有害性	特有の危険有害性
	消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火を行う者の保護

④SDS記載内容の追加、更新

- ・「9. 物理的及び化学的性質」に「可燃性、分解温度、pH、動粘性率、粒子特性」に関する記載を追加、「(別表) 物理的及び化学的性質」の記載データを最新情報に更新
- ・「12. 環境影響情報」に「生態毒性、残留性・分解性、生態蓄積性、土壌中の移動性」に関する記載を追加
- ・「14. 輸送上の注意」の国連番号「1075: その他液化石油ガス」、「英語品名: PETROLEUM GASES, LIQUEFIED」に変更

(3) 化学物質の危険有害性情報の更新対応

①イソブタン

有害性情報	新	旧
急性毒性(吸入: 気体)	区分外	区分4: 吸入すると有害
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	循環器系 区分1: 循環器系の障害	心臓 区分2: 心臓の障害のおそれ

※ 職場の安全サイトのイソブタン(2-メチルプロパン)の安全データシート(2019年3月15日改訂)参照

②上記①の更新に伴い、SDS各様式の記載内容を修正した。

- ・急性毒性(吸入: 気体)は、全様式が「区分外」となった。
- ・特定標的臓器毒性(単回ばく露)は、様式毎に「区分1: 循環器系の障害」「区分2: 循環器系の障害のおそれ」「区分外」となった。

③その他成分の危険有害性情報の更新に伴い、記載内容の軽微な修正をした。

(4) 記載する成分の追加、分割

新	旧
エタン	(記載対象外)
cis-2-ブチレン trans-2-ブチレン	2-ブチレン